

職務経歴書

基本情報

key	value
氏名	川原 在智
生年月日	1990/04/04

保有スキル

- Rails on Rails でのバックエンド開発・設計
- AWS CodePipeline を使った CI/CD の構築
- AWS AppSync を使用した GraphQL API 開発
- AWS Lambda を使用した API 開発
- AWS Athena を使用した集計の構築および、保守開発
- AWS EC2 を使用した Web アプリケーション開発

技術スタック

言語

- Ruby
- JavaScript

フレームワーク・その他

- Rails
- Docker
- スクラム

AWSサービス

- EC2
- S3
- RDS
- Lambda
- AppSync
- Athena
- Glue
- ECS
- Code Pipeline

- Code Build
- Code Deploy

自己PR

Railsスキル

長年にわたり、Ruby on Rails の開発に従事してきました。フレームワークを使った効率的でスケーラブルなコードの設計と実装に自信があります。過去のプロジェクトでは、要件の変更や新しい機能の追加に柔軟に対応し、常に最新のベストプラクティスを導入してきました。コードの品質に注力し、保守性と拡張性を考慮しながらプロダクトの品質向上に貢献しています。

AWSスキル

AWS においては、以下のスキルセットを持っています。

EC2: スケーラブルで柔軟な仮想サーバー環境の構築と管理。S3: オブジェクトストレージを使用したデータの保存と管理。RDS: 管理型リレーショナルデータベースのセットアップと運用。Lambda: イベント駆動型のサーバーレスコンピューティングの実装。AppSync: グラフ QL API の構築と管理。Athena: サーバーレスで分析クエリを実行するためのサービスの活用。Glue: データの ETL（抽出、変換、ロード）の自動化と管理。ECS: コンテナオーケストレーションにおける効率的なデプロイとスケーリング。Code Pipeline: 継続的なデリバリーパイプラインの構築と自動化。Code Build: アプリケーションのビルドプロセスの自動化。Code Deploy: アプリケーションのデプロイプロセスの効率化。これらのスキルを活かし、プロジェクトの AWS インフラストラクチャを最適化し、安定かつ効率的なシステムを構築してきました。チームとの協力を通じて、技術的な挑戦にも前向きに取り組んできました。新しいプロジェクトにおいても、積極的に貢献し、より良い成果を生み出せるよう努めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

チームの橋渡し

私はチームの一員として、メンバー同士の円滑なコミュニケーションを促進し、プロジェクトの進捗や技術的な課題に対するリーダーシップを発揮しています。技術的な内容を非技術的なメンバーにも理解しやすく伝える能力を活かし、全体の理解を深めることでプロジェクト全体を成功に導いてきました。

私は新しい技術やツールへの興味を常に持ち続け、協力してより良い結果を生み出すために努力しています。お力になれる機会があれば、積極的に貢献していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

保有資格

AWS Certified Solutions Architect

職務経歴詳細

株式会社フクロウラボ（2017/09～現在）

GraphQLでの開発業務とGoでのLambda API開発（2022-2023）

使用技術：GraphQL、AWS Appsync、AWS Lambda、Golang、VTL

最新技術の導入に注力し、GraphQL を使用した開発業務を行いました。同時に、Go 言語を活用して Lambda 上での API 開発に従事し、プロジェクトの技術スタックの多様性を高めつつ、効率的かつ堅牢なシステムを構築しました。また、既存サービスのリプレイス業務の API 作成を行いました。

サービス全体の保守・開発と新人の教育業務（2020-2021）

使用技術：Ruby on Rails、Ruby、EC2、ECR、Lambda、Athena、S3、Glue

この年には、管理画面や集計を含むサービス全体の保守・開発を担当し、プロジェクトの機能拡充と品質向上に貢献しました。また、新入社員の教育業務にも携わり、チーム全体の技術力向上に寄与しました。

集計処理の開発補助（2019-2020）

使用技術：Ruby on Rails、Ruby、EC2、ECR、Lambda、Athena、S3、Glue

AWS Lambda、Athena、Glue、Kinesis などを使用して、集計処理に関する開発をサポートしました。これにより、大量のデータを効率的かつ正確に処理し、プロジェクトのデータ処理能力を向上させました。また、並行して Rails による web アプリケーションの開発を行いました。

CodePipelineによる開発（2018-2019）

使用技術：CodePipeline、CodeBuild、CodeDeploy,Ruby on Rails、Ruby、EC2

この年には、継続的なデリバリーパイプライン（CodePipeline）を活用した開発プロセスの導入と最適化に従事しました。これにより、開発サイクルの効率が向上し、プロジェクトのデプロイメントが迅速かつ安定して行える環境を整備しました。

また、並行して Rails による web アプリケーションの開発を行いました。

管理画面の保守・開発（2017～2018）

使用技術：CodePipeline、CodeBuild

この期間に、プロジェクトの管理画面に関する保守および新機能の開発を担当しました。ユーザビリティの向上や機能の追加など、プロジェクトの要件に柔軟に対応し、システムの安定性を確保しました。

TECH CAMP（2017/04～2017/08）

Web エンジニアとして、学習のために通っていました。Ruby on Rails や Ruby について基礎的な知識を学びました。

アツギ株式会社（2013/04～2016/09）

新卒にて入社。ストッキング工場にて、新規製品開発者として活動。ストッキングの抗菌加工などの加工業務などを担当。

- 開発したもの 抗菌加工、防蚊加工
- その他 品質加工業務にて、検査方法を修得